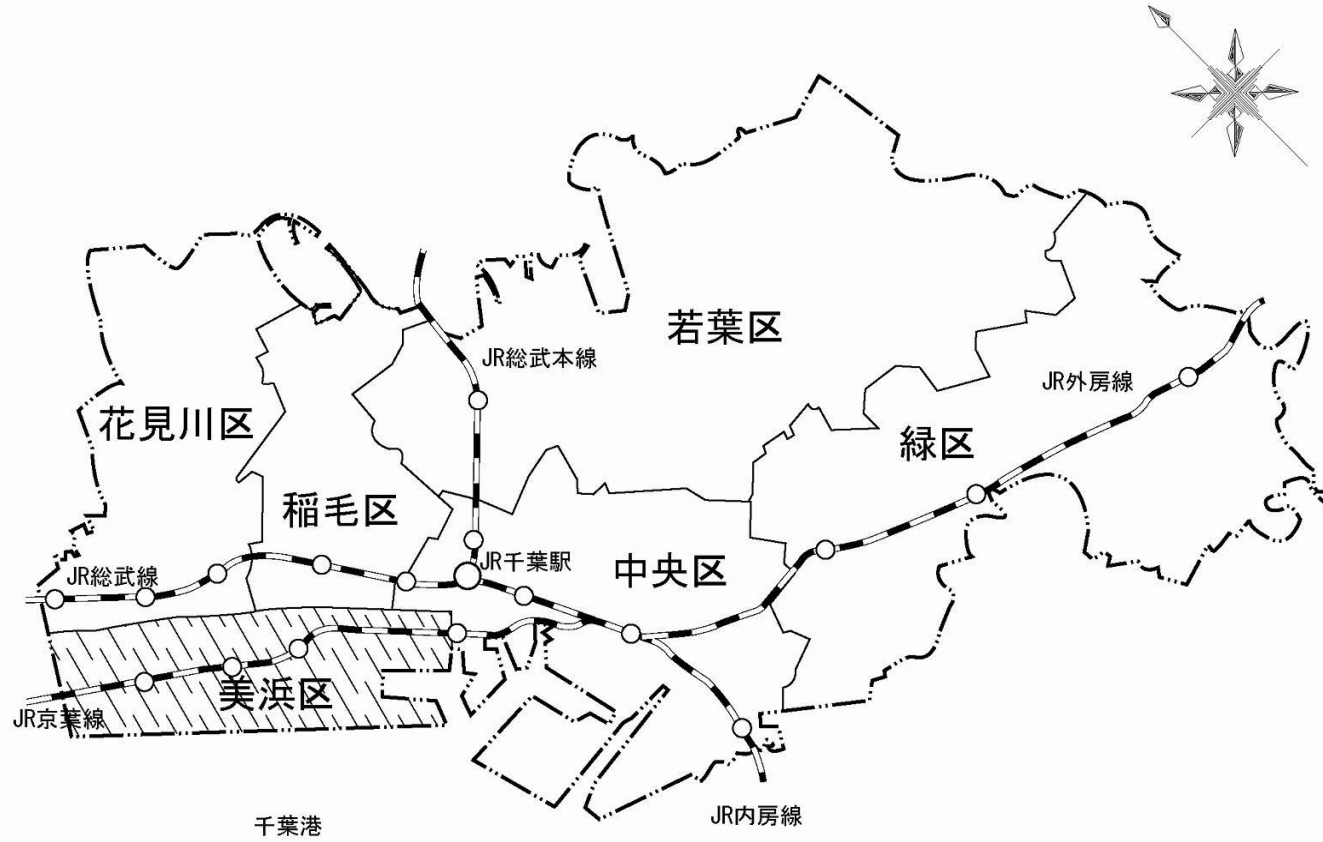


(別紙)

計画区域 千葉市美浜区（磯辺、真砂、幕張西他）

※計画区域及び事業を実施する場所がわかる図面を添付してください。



計画区域 千葉市美浜区（磯辺、真砂、幕張西他）

※計画区域及び事業を実施する場所がわかる図面を添付してください。



D-19-1 市街地液状化対策事業  
(磯辺・真砂地区)

計画区域 千葉市美浜区（磯辺、真砂、幕張西他）

※計画区域及び事業を実施する場所がわかる図面を添付してください。



(様式 1-3)

千葉県復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 25 年 1 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	1	事業名	市街地液状化対策事業	事業番号	D-19-1
交付団体	千葉県		事業実施主体 (直接/間接)	千葉県	
総交付対象事業費	260,000 (千円)		全体事業費	260,000 (千円)	
事業概要					
東日本大震災による地盤の液状化により被害を受けた区域において、今後の地震による被害を抑制するため、市街地液状化対策事業を行う。					
被害を受けた区域：千葉県美浜区 磯辺、真砂、幕張西、稲毛海岸 他 液状化等による住宅被害は、1,702世帯（全壊23世帯、大規模半壊281世帯、半壊385世帯、一部破損1,013世帯／平成24年11月末現在）					
計画面積：約143ha					
事業費：260,000千円					
24年度は、液状化対策のための区域内の広範な地質調査及び機運の高まった地区での地質調査及び工法検討、解析等を実施した。					
25年度は、事業実施に向けて、液状化対策検討に基づく実証実験を1か所で行うとともに、新たに1地区での地質調査等を行う。					
今後、事業展開が見込まれた時点で、計画を変更（事業費の増額）し、対応する。					
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください					
当面の事業概要					
<平成24年度>					
地質調査・工法検討・解析 等					
<平成25年度>					
実証実験、地質調査・解析 等					
東日本大震災の被害との関係					
液状化現象により、家屋の傾斜や道路の陥没及びマンホールの隆起等が発生し、道路の寸断や断水、土砂の堆積など、市民生活に重大な影響を及ぼした。					
関連する災害復旧事業の概要					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	